

## 堺市指定管理者評価表

( 評価対象期間 : 令和5年4月1日 から 令和6年3月31日 まで )

## 1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市都市緑化センター	
(2) 施設の設置目的	
緑化啓発を目的とした各種展示・講習会の開催及び市民緑化活動に対する支援・指導を行うため	
(3) 所管部局	
建設局 公園緑地部 公園緑地整備課	
(4) 指定管理者名	
アメニス・ECCOMグループ (株式会社日比谷アメニス大阪支店、NPO法人ECCOM)	
(5) 指定期間	
令和5年4月1日から令和8年3月31日まで(3年間)	
(6) 主な事業	
<ul style="list-style-type: none"><li>施設の管理に関する業務</li><li>施設等の維持管理に関する業務</li><li>都市緑化センターの運営に関する業務</li><li>施設の企画等に関する業務(自主事業)</li></ul>	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
産業・基盤施設	有 (利用料金制)
(9) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	
(10) 主な利用者	(11) 市内における受益対象者数
市民	不特定多数
(12) 近隣の類似施設	
花と緑と自然の情報センター(大阪市)、大泉緑地花と緑の相談所(大阪府)等	

## 2 管理運営状況

## (1) 適正な管理運営の確保

## ア 取組状況

平等利用、安全確保、個人情報の保護等	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の使用や市民講習会の制度等について、新たにルールを定めて周知し、利用者が皆同じルールで利用出来るように取り組んだ。</li> <li>緊急時対応マニュアルを作成し、スタッフに共有する事で、事故や異常気象等、安全を脅かすような事態が発生した際にも迅速且つ適切に対応出来るように取り組んだ。</li> <li>個人情報保護マニュアルを作成し、適切な取扱いが出来るように徹底した。</li> </ul>
職員配置、人材育成、施設の維持管理等	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理運営に従事するすべての職員が行政の代行者であるという認識を持ちセンターの設置目的を理解したうえで、平等・公平・安全を基本とした公の視点で、業務に取り組んだ。</li> <li>質の高いサービスを提供できるよう実地指導に加え、WEBを使った教育・研修を実施し、職員の能力を高め、時代の変化や様々な状況に細やかで、臨機応変に、柔軟に対応できる管理運営体制を構築した。</li> <li>毎日午前午後2回巡回を実施し、施設の状態を日々確認し、状態を共有することで予防保全を実施した。また可能な修繕を適宜対応した。</li> </ul>
施設の設置目的に沿った事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>年度計画書に基づき、市と協議の上、適切な管理運営に取り組んだ。</li> <li>市民参画・協働による講習会や展示会を年間を通じて実施し、花とみどりに親しめる空間として活性化させる取組として、親子連れの来館促進事業に注力した。</li> </ul>
その他特筆すべき取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>「堺市と関西大学との地域連携事業」に参画し、年間3回のイベントを協働して実施した。大学生の研究の手助けすると同時に、センターの課題である「親子連れ層の来館促進」や「大仙公園内連携」等についても学生と共に考え、新たに親子連れ向けの取組を実施した。</li> <li>企業連携事業として、出張講習会等を積極的に実施するなどセンターの周知に努めた。</li> </ul>

## イ 市による状況分析

指定管理者となって初年度であるが、市の方向性(大仙公園の利用、来館者層の変更、産学連携等)にあわせ、関西大学と連携した子ども向けイベント等、色々な企画について積極的に取り組んだ。

## (2) 利用者サービスの向上

## ア 利用状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
指定管理者名	堺市公園協会・南海ビルサービス共同体	堺市公園協会・南海ビルサービス共同体	堺グリーンパートナーズ	アメニス・ECCOMグループ	アメニス・ECCOMグループ
利用者数(単位:人)	83,947	84,898	126,520	87,447	—
稼働率(単位:%)	多目的室 55.3%	多目的室83.8%	多目的室85.6%	多目的室75.2%	—
利用者満足度(単位:%)	93.0	98.0	87.5	79.6	—

## イ 取組状況

サービス向上、利用促進、自主事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>郊外学習等で利用可能な小学校プログラムを新規導入した。</li> <li>図書コーナーの拡充として、堺市立中央図書館等と連携し、緑化に関する絵本等を選書してもらうなど、図書の充実を図った。</li> <li>体験型植物園として、ガーデン内にある果樹などの様々なアイテムを使った親子向けの体験企画を積極的に実施した。</li> </ul>
意見・苦情・要望等への対応	アンケート調査の意見を踏まえ、売店の設置や、樹名板の作成を開始するなど利用者の満足度向上を図った。
その他特筆すべき取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>DX化に積極的に取り組み、コミュニケーションロボットを試行的に導入した。また、入口部にAIカメラを試行的に設置し、来館者の年齢層等の情報を入手し今後分析できるよう取り組んだ。</li> <li>新しいロゴを堺市と協議し作成の上、エントランス部の看板更新、支柱の塗装やバナーの設置を実施し、イメージの刷新を図った。また、ロゴの浸透化を図るため、ロゴステッカーを作成し、配布した。</li> <li>ホームページは、4月に暫定ページを作成し運用開始し、令和6年3月から新たなホームページを公開して、より内容を充実させたページ構成にしている。</li> <li>企業や団体と連携し、ホテル観賞会や出張講習会等のイベントを実施した。</li> </ul>

## ウ 市による状況分析

サービス向上、利用促進に向け、小学校プログラムや親子連れに向けた体験型講習会、図書コーナーの新設、コミュニケーションロボットによるDX化等、新しい取組を実施し、親子連れや小学生などの新しい年齢層の集客に成果があった。

## 2 管理運営状況

## (3) 収支

## ア 収支状況

(単位:円)

## ■ 指定管理業務

指定管理者名		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	【参考】令和5年度(予算)
指定管理者名		堺市公園協会・南海ビルサービズ共同体	堺市公園協会・南海ビルサービズ共同体	堺グリーンパートナーズ	アメニス・ECCOMグループ	アメニス・ECCOMグループ
収入	指定管理料	63,657,408	60,957,408	56,000,000	53,000,000	53,000,000
	利用料金	0	0	169,000	356,346	100,000
	負担金	0	0	0	0	0
	その他	320,500	572,900	569,400	534,502	0
合計		63,977,908	61,530,308	56,738,400	53,890,848	53,100,000
支出	人件費	40,845,116	40,345,056	35,398,364	23,350,421	18,710,000
	委託料	1,286,697	1,037,471	627,143	7,932,453	9,390,000
	総支出額に占める委託料の割合	2.1%	1.7%	1.2%	14.8%	17.7%
	修繕費	5,095	157,248	2,000,100	1,807,689	1,800,000
	光熱水費	5,997,712	4,954,030	6,408,273	5,514,589	6,937,000
	その他	11,881,697	13,148,611	8,558,907	14,835,492	16,277,000
合計		60,016,317	59,642,416	52,992,787	53,440,644	53,114,000
収支差額		3,961,591	1,887,892	3,745,613	450,204	-14,000
(市への納付金の額)		-	-	-	-	-
(徴収委託の場合の徴収額)		-	-	-	-	-

## ■ 自主事業 (有)

(単位:円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	【参考】令和5年度(予算)
収入	955,169	898,989	2,222,219	917,873	1,695,000
支出	452,602	659,219	1,959,954	1,650,756	985,379
収支差額	502,567	239,770	262,265	-732,883	709,621
(市への納付金の額)	-	-	-	-	-

## イ 取組状況

経費の縮減、経理事務等	指定管理料は令和4年度に比べ減少しているが、利用料金収入を増やすため、ホームページで施設利用について広報するなど、利用促進の取組を実施した。また、節水・節電の取組を積極的に実施し、作業の内製化を図り、経費削減に努めた。
-------------	---

## ウ 市による状況分析

指定管理料は令和4年度に比べ減少したが、学生連携や民間企業との連携等による新しい取組や、経費削減に取り組んだ。

## 3 目標管理、総合評価

## (1) 目標管理

## ア 仕様書で定める目標の達成状況

## ■ 適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
SNS (InstagramやX等) フォロワー数	令和5年度 5,000人	6,306人

## ■ 利用者サービスの向上

指標	目標	実績
アンケートによる利用者満足度	80%以上	79.6%

## ■ 収支

指標	目標	実績
年間収益の金額(利用料金収入及び自主事業収入)	令和5年度 80万円以上	1,039,073円

## イ 市による状況分析

満足度の高い新しいイベント等の開催や新たな広報方法の変更等、目標達成に向け、新しい様々な取組を実施することで、市の目標値をほぼ達成しており、適正な管理運営を実施できていると評価できる。

## (2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>『子どもから大人まで』『体験型植物園』を標榜し、特に親子で来館して頂けるような企画や仕掛けを実施し、新しい層の新規来館者や再訪者数の増加に向け取り組んだ。徐々にではあるが来館者層の変化が見られている。</li> <li>利用者満足度については、目標値 80%以上に対し、79.6%となり未達成ではあるが、新規来館の取組を実施したことにより、次年度に向けての課題等を抽出することができた。</li> <li>年間収益は、目標値の80万円を達成できた。</li> <li>学生や民間事業者などターゲット層を広げることに對する広報・プロモーション等に対しては、指定管理者の目標値 10,000人に対し、6,306人となり未達成であったが、市の目標値 5,000人は達成した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標値を達成できなかった項目はあるものの、適正な管理運営を実施できたことは評価できる。</li> <li>特に今まで来館が少なかった親子連れを対象としたイベント企画や広報等、新しい取組を積極的に実施したことも評価できる。</li> </ul>
今後の取組	今後も引き続き目標達成に向け、令和5年度で実施した取組を効果検証を行いながら継続する。また、中学生以上に向けた学生ボランティアプログラムや、継続的に月一度子どもクラフト教室「みどりの学校」を開催するなど、新たな企画も実施する。	今後も引き続き、目標達成に向け、令和5年度の取組の効果検証を行いながら、中学生以上に向けた学生ボランティアプログラムや、継続的に月一度子どもクラフト教室「みどりの学校」を開催するなど、新たな企画の実施等についても、積極的に取り組まれない。

## 評価基準

- A 仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
- B 概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
- C 管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
- D 管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの